

なかじまMind

【学校教育目標】自分の可能性を信じ、新しい時代を心豊かで明るく、たくましく生きる生徒の育成

【キーワード】考え動く・・・『考動』

文責：湊口

2学期が始まりました。本校では、8月末に校内レクリエーション大会を実施するために、1週間前から登校がスタートしていました。夏休み気分から授業モードへ、切りかえやすいと思いますが、スタートの1週間が勝負となるので、2学期「進化（深化、伸化、新化）」したいこと等を明確にし、何から始めるか考えて行動しましょう。そう、『考動』です。また、この1週間を『白銀の1週間』と表現する人もいます。2学期を見据えて、大切なスタートの1週間ということですね。

☆『考動』する姿を求めて・・・「稚心を去る」☆

かつて勤務した学校に「稚心を去る」を校訓としている中学校がありました。この言葉は、幕末の医師でもある武士の橋本左内が、わずか15歳（今の年齢にすると13、14歳のこと）の時、「啓発録」という本の中に残した言葉です。「子どもじみた甘えた心を早く捨てよ」ということです。目の前の安楽さに流されたり、遊びにばかり熱中したり、子どもの頃はそれが許されますが、学問を志す15歳にもなって、そんな気持ちが少しでも残っていたら、夢や志をかなえることはできないと、橋本左内は考えたのです。皆さんは、どうですか。嫌なことや困難なことを何か理由をつけて避けたり、言い訳をしたり、誰かのせいにして自分を正当化したりしていませんか。2学期のあなたが求めるゴールの姿になるために、「稚心」を捨て、『考動』することで進化することを目指し、日々の学校生活を過ごしましょう。 ※なお、「啓発録」には、次の5訓について書かれています。いつか機会があれば、紹介します。

- 1「稚心を去る」 2「気を振う」 3「志を立つ」 4「学を勉む」 5「交友を択ぶ」

☆学校文化を継承・創造する☆

8月30日（金）に校内レクリエーション大会が実施され、生徒会役員と3年専門委員長が中心となり、競技を企画・全体指揮をしました。昨年は全学級による学級対抗でしたが、今年は縦割りの赤・青団に分かれて競技しました。3年生が優しく声をかけたり、指示をしたりする姿がたくさん見られ、最上級生としてのあるべき姿で取り組んだ1日でした。競技内容は、これまでの競技を踏襲しながらも、より全校生徒が楽しく取り組むことができる内容になるよう工夫する姿がありました。また、全校生徒向けの説明や当日の競技及び応援等は、生徒達の手だけで行い、先生達は見守るだけでしたが、生徒達は自分達でやるべきことが分かると自主的に動き、本当に全力で楽しむ姿が見られました。



今何をすべきか、優先すべきは何か等、生徒自身が考えて動くことを実践する、『考動』する生徒の姿だったと思います。

□「栄光の記録」□

【第56回少年の主張能登地区大会】

奨励賞 2年 加賀 理暖 3年 室木 心海

【第74回「社会を明るくする運動」『標語募集』】

優秀賞 1年 瀬戸 遥香 1年 森村 晴真

【第72回石川県吹奏楽コンクール】

銅賞

【石川県中学校体育大会 第77回バスケットボール大会】

男子 第3位

女子 第3位

【第45回北信越中学校総合競技大会 バスケットボール競技】

男子 第3位

1学期のプロテニスプレーヤー 佐藤直子さんの講演で聞いた「あきらめない心」「平常心(いつもと同じに)」を体現する生徒の姿が見られました。また、顧問の先生からも「長く監督をしているが、こんな試合は初めてだ」のコメントもありました。もちろん、観客席も大興奮でした。遠方まで応援に駆けつけてくださった、保護者、関係の方々、お疲れ様でした。ありがとうございました。



□保護者の皆様へ お知らせ□

1 学校正面駐車場における駐車 について

コミセン利用者の方から、中学生の送迎の際の保護者の駐車の方法についてお願いがありました。正面玄関の軒下付近まで車を進め、駐車しているため、一般の方が通り抜けできず、困っているとのことでした。白線内に駐車するようご協力ください。

2 保護者アンケート回答 について

自由記載欄にありました、ご意見、ご要望についてお答えします。ご協力ありがとうございました。

- ・いつも有難うございます。子どもたちに温かい声かけや細やかな配慮等ありがとうございます。学校が楽しいと言っている我が子を見て幸せを感じています。震災後の対応にも感謝しかありません。今後ともよろしく願いいたします。【3年保護者】
- ・いつもありがとうございます。学校の雰囲気が大変よく、子どもたちが楽しんでいるのが伝わります。学力向上にも力を入れてくださり、メリハリがあり有難いです。【3年保護者】
- ⇒日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。発災以来、安心・安全な学校を基本とした日常の教育活動の展開を目指してきました。その間、生徒たちの心のケアを最優先に考え、外部人材の活動等も取り入れてきました。来校した方々による生徒評価は、すこぶる良好で、お褒めの言葉をたくさんいただきました。それを生徒に返しながらか、個々の良いところが自覚できるよう取り組んでいます。また、学習については、発災直後の3学期の学習内容をより定着させるために、授業のなかでの「学び直し」ができるよう工夫しています。個々の実態に応じ、主体的に学ぶことができるよう、先生達も授業研究を進めているところです。
- ・年間行事予定が知りたい。ホームページの月間予定表でもよいので最新の決まっている予定を入力してほしい。【2年保護者】
- ・なかじま Mind (学校だより) に平日の先々の予定 (1、2ヶ月先の) を入れてほしい。休暇申請の都合のため、よろしくお願い致します。【3年保護者】
- ⇒年間行事予定の提示については、昨年度も要望がありました。しかし、年度当初の予定とは期日が変更となる場合があり、そのためご迷惑をおかけすることになった事案がありましたので、本校では、月の行事予定を全生徒配付、及び、ホームページ上に掲載としています。また、学校だより『保護者の皆様へ お知らせ』で重要な日程については確定しだい、お知らせしています。ご理解ください。
- ・女子の冷房対策としてカーディガンなどの羽織るものを許可できませんか？【2年保護者】
- ⇒本校の空調施設は、生徒に負担をかけることがしばしばありますが、ご理解ご協力いただきたいと思います。さて、体温調節のため羽織るもの等についても、冬季と同様に学校で認めているもので統一したいと考えます。つまり、体操服や部活動で揃えた服装等になります。
- ・今の教育は形だけの (自己防衛) 本当の心が通っていないと思う。時代といえればそれまでですが？こんな時代だからこそ皆さんの見識を高めてください。何の為の教育者かと、色んな意識層がありますが？【2年保護者】
- ⇒今日の社会は、『VUCAの時代』といわれています。変化が激しく予測困難なこれからの時代を端的に示すキーワードといわれています。教育はそうした社会のスピードに追いつくことが難しい現状があります。時代が変わっても変わらずに教えるべきことがありながら、社会の変化に応じて学ぶべきことが増えます (不易流行)。学校教育で教えるべきことは何かを改めて考え、時代に依りて絶えず取捨選択する必要があります。そこで、我々教員はその力を身に付け、高めていくよう、日々研鑽を重ねなければなりません。私たち教員に向けられた課題を再確認し、生徒への学習指導・生徒指導等、様々な形で生徒と向き合う力を身に付けるよう、大いなる激励をいただいたように感じます。
- ・いつもありがとうございます
学校の決まりとして帰宅時間があると思いますが、6時、6時半を過ぎても遊んでいて帰らないことが気になります。それぞれの家庭で決めた時間があるとは思いますが誘いにくると遊びたい年頃だと思うので学校からも夏休みの決まりとして伝えてもらえたら、守れるのかなと感じます。保護者がいない家の中で子どもたちが集まるのも気になっています。今後ともよろしく願いいたします。【1年保護者】
- ⇒夏休み中の生徒の様子はどうだったでしょうか。生活のきまりを守って過ごすことはできたでしょうか。学校では、終礼後、または部活動後、速やかに下校し、寄り道をせず、家に帰るよう指導していますので、呼びかけていきたいと思ひます。ただ、大人が不在の家に生徒のみが集まることは、生徒指導上大変気になります。トラブルが発生する前に指導していきたいと思ひます。

【お礼】

8月25日に実施したPTA親子奉仕活動に多数ご参加いただき、ありがとうございました。雨の心配がありましたが、すっかりきれいにしていただきました。生徒が気持ちよく活動ができます。本当にありがとうございました。

Let's call.オアシスライン

～親子のなんでも電話相談室～

TEL 0767-52-0783

受付時間: 13:00～16:00(月曜～金曜)

相談内容: 悩んでいること、困っていること

*匿名でのお電話で構いません。秘密は守ります。

～オアシスライン担当～

